

2019年 春季賃上げ調査 付帯調査結果(長時間労働対策)

1 働き方改革関連法制制定に伴い、36協定の内容を変更しますか。

(項目)	(件)	(%)
①今春闘時に変更する予定	27	9.2%
②今春闘以降変更する予定	52	17.7%
③今春闘までに変更済み	61	20.8%
④変更の予定なし	132	45.1%
⑤その他	20	6.8%
無回答	1	0.3%
回答数 (n)	293	

2 36協定で、特別条項を設定していますか。

(項目)	(件)	(%)
①これまで同様に設定する。	236	80.5%
②これまで無かったが、新たに設定する。	8	2.7%
③これまであったが、撤廃する。	1	0.3%
④これまで設定しておらず、設定する予定もない。	38	13.0%
⑤その他	7	2.4%
無回答	3	1.0%
回答数 (n)	293	

3 36協定の内容変更で特別条項の年間時間数に変化はありましたか。

※2で「①これまで同様に設定する」、「②これまで無かったが、新たに設定する」と回答した労組のみ回答

(項目)	(件)	(%)
①時間数が減った	53	21.7%
②時間数が増えた	18	7.4%
③時間数は変わらない	153	62.7%
④その他	15	6.1%
無回答	5	2.0%
回答数 (n)	244	

4 限度時間を超えて働く者に対する健康確保措置はありますか。(複数回答)

※2で「①これまで同様に設定する」、「②これまで無かったが、新たに設定する」と回答した労組のみ回答

(項目)	(件)	(%)
①医師(主治医等)による面接・指導	87	14.4%
②深夜業の回数制限	11	1.8%
③勤務間インターバルの確保	28	4.6%
④代償休日・特別休暇の付与	36	6.0%
⑤健康診断の実施	70	11.6%
⑥年次有給休暇の取得促進	67	11.1%
⑦心身の健康問題相談窓口の設置	80	13.2%
⑧配置転換	16	2.6%
⑨産業医等による助言・指導・保健指導	177	29.3%
⑩特になし	17	2.8%
⑪その他	3	0.5%
無回答	12	2.0%
回答数 (n)	604	

5 今春闘で、36協定とは別に求めている長時間労働対策はありますか。(複数回答)

(項目)	(件)	(%)
①労働時間の客観的な把握	111	27.2%
②年次有給休暇の取得促進	141	34.6%
③勤務間インターバル制度の創設	34	8.3%
④取引慣行の見直し	9	2.2%
⑤その他	31	7.6%
無回答	82	20.1%
回答数 (n)	408	